

ベトナム経済近況

お問い合わせ フリーダイヤル:0120-411-965

ホームページアドレス: http://www.news-sec.co.jp

〈株式市場〉

8月以降ベトナム株式市場は9年来の最高値を達成した。VNIX（ベトナムVN指数）が800ポイントの大台を超えてきたが、このような区切りのよい数字を達成した後、いったん調整局面に入ることもあるためしばらく様子を見る投資家も存在するようである。

上昇が目立ったセクターとしては不動産、建設などのほか食品、消費財、銀行などであった。不動産部門、たとえばビンググループやFLC ファロス建設などのほかビナミルク、サベコ、ベトナム投資開発銀行、ベトナム産業貿易商業銀行などが注目された。外国人投資家も買い越しの状況であった。

ベトナムの証券取引所に上場されている企業のなかで年初来の投資収益率（値上がり益+配当）の上位企業を見るとベトナムの主要輸出品目であるエレクトロニクス等を製造している企業はあまりなく、金融、建設、食品など外資が参入しにくい分野が伸びている。

ベトナムの製造業の生産動向を見ると建設需要の影響もあり、鉄鋼、金属等の生産量の伸びが目立っている。それについて電子機器等エレクトロニクス製品の生産の伸びが目立つがこれは外資系企業の生産に依存するところが大きい。飲料、食品についてはベトナム企業が活躍している分野であるが、今後生活水準が向上するに



ベトナム株式投資収益率上位20社(2017年初来)

社名	コード	業種	年初来投資収益率	時価総額(10億ドン)
ビコストーン	VCS	内装石材	115.2	15,960
軍隊商業銀行[ミクロ・コマース]	MBB	銀行	71.2	38,451
フーニアン・ジュエリー	PNJ	宝石小売	67.8	11,805
DHG製薬[DHGファーマシューティカル]	DHG	製薬	66.3	13,924
ASIA COMMERCIAL BANK	ACB	銀行	58.0	27,112
リー冷蔵電気工業[リフレッシュ・エレクトロニクス]	REE	家電	54.5	10,898
ジェマデプト	GMD	海運	52.2	11,704
ベトナム投資開発銀行	BID	銀行	49.3	69,058
モバイル・ワールド・インベストメント	MWG	携帯電話小売	44.8	33,993
サイゴン・アルコール飲料総会社	SAB	飲料	42.1	182,765
エカムバンク[ベトナムエクスポート・コマース]	EIB	銀行	35.6	14,815
マッサングループ	MSN	食品・金融・資源	33.6	61,425
ホアファットグループ	HPG	鉄鋼・他	31.6	53,548
FPT	FPT	IT・ソフトウェア	31.0	25,137
ベトナム産業貿易商業銀行[ベトナムバンク]	CTG	銀行	29.2	69,069
サイゴン証券[サイゴン・セキュリティーズ]	SSI	証券	26.0	12,099
サイコムバンク[サイコム信託商業銀行]	STB	銀行	21.2	20,922
ベトナム乳業(ビナミルク)[ベトナム・ティール]	VNM	食品・飲料	21.1	215,376
ビンググループ	VIC	不動産・他	17.4	130,039
コテクス 建設[コテクス・コンストラクション]	CTD	建設	17.3	15,973

(注) 年初来投資収益率: 2017/1/1-9/13、値上がり益+配当。時価総額10兆ドン以上の企業から抜粋。

(データ) Bloomberg

生産量の伸び率(%) (2016年1-8月~2017年1-8月)	
加工金属	21.2
電子機器	17.8
ゴム・プラスチック	10.4
紙類	10.1
繊維	10.0
電気・ガス	8.6
化学製品	8.1
飲料	7.8
衣類	6.9
食品	6.3
皮革	5.7
自動車等	2.0
医薬品	-2.1

(出所) 統計局

つれてこの分野のさらなる発展が期待される。

交通・運輸の分野においても陸路、鉄道、空路いずれも人員、貨物の輸送量が伸びており、貨物の鉄道輸送は年初来8ヶ月で前年同期比11.1%の伸び、道路輸送11.8%、航空輸送8.3%の伸びを示した。また観光などの産業も11.0%の伸びであった。製造業のみならずサービス業も着実に伸びていることがわかる。

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

News20170918-1

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.16%(最低手数料800,000ドン)、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。